



さくら小だより



坂戸市立桜小学校 学校便り 4月号

【学校教育目標】

『かしこく やさしく たくましく』

笑顔いっぱい 学びいっぱい 元気いっぱい みんな大好き桜小

ご入学・ご進級おめでとうございます

桜の花が満開となる校庭に子供たちの歌う校歌がながれ、令和7年度の桜小学校がスタートしました。保護者・ご家族の皆様、お子様のご入学・ご進級、誠におめでとうございます。心よりお祝い申し上げます。

今年度の桜小の児童数は、1年生52名、2年生51名、3年生48名、4年生51名、5年生55名、6年生60名の合計317名です。学校教育目標「かしこく やさしく たくましく」の具現化を目指し、教職員一同、個々の持っている力を合わせ「チーム桜」として全力で取り組んでまいります。

また、今年度の目指す学校像は「**笑顔**いっぱい **学び**いっぱい **元気**いっぱい みんな**大好き**桜小」といたしました。保護者や地域の皆様の温かいご支援・ご協力を賜りながら、子供たちが毎日**笑顔**で過ごせるように、一人ひとりに寄り添いながら、新たな気持ちで教育活動を推進してまいりますので、今年度もどうぞよろしくお願いいたします。



入学式での校長の話

桜小学校の1年生の52名の皆さん、入学おめでとうございます。校庭の花々も、皆さんの入学をお祝いしてくれています。先生方やお兄さんお姉さんたちは、皆さんの入学を楽しみにしていました。

小学校は、とても大きく、広く、沢山の人が元気に生活する場所です。ここでは、勉強したり運動したり遊んだり楽しいことがいっぱいあります。そんなたくさんの人と友達になれる「魔法の言葉」を教えます。

それは、「おはよう」「ありがとう」「ごめんなさい」の三つの言葉です。朝、沢山の人に会います。「おはよう」「おはようございます。」が言えると、友達になれます。何かしてもらったとき「ありがとう」そして、何か失敗してしまったとき「ごめんなさい」が言えると、もっともっと友達になれます。この三つの言葉が「友達を作れる魔法の言葉」です。使えるようになっていきましょう。

これから、お父さんやお母さんにお話をしますので、少しの間、静かに待っていてください。

保護者の皆様、お子様のご入学、誠におめでとうございます。お子様の晴れ姿を見て、立派に成長してくれたという感慨と、今後の健やかな成長を願う気持ちでいっぱいのことと存じます。子どもたちの健やかな成長のためには、学校・家庭・地域が、互いに協力し、それぞれの役割をもって教育することが必要です。

その中で家庭にお願いしたい大切なことが二つあります。一つは、早寝・早起き・そして朝ご飯をしっかり食べさせることです。これは家庭でしかできないことです。学校で元気にそして粘り強く頑張ることができるようにするために、どうぞ早寝、早起き、朝ごはんに取り組んでください。

二つ目は、子供が自立していくための六年間を温かく支えていくことです。子供の自立を手助けするために、まずは子供の話をよく聴いていきましょう。子供は要領よく話すことはできません。先回りせず、子供の言葉を拾いながら、伝えたいことを正しく聞くことが、大人の役目です。そしてお子様が、「話をすることで安心できる」という実感を味わわせてあげてください。そうすることで、「頑張ろう」という気持ちが芽生えます。

学校でも、一人一人の子を大切に、丁寧に教育にあたります。学校・家庭ともに子供の成長のために、子供を支えていきましょう。そして、気になることや心配なことなどありましたら、是非、ご相談ください。

最後になりますが、坂戸市総合政策部次長本多 崇様をはじめ、多くのご来賓の方々にご臨席賜りありがとうございます。今後ともご指導とご支援をどうぞよろしくお願いいたします。

それでは、一年生の皆さん。明日から元気に学校に来てください。笑顔いっぱいのお兄さん、お姉さん、そして先生方が楽しみに待っています。

和7年4月8日 坂戸市立桜小学校長 太田久美子